



- ▶ 研修医数 1年目 5名、2年目 5名
- ▶ 昨年度マッチング受験者数 36名
- ▶ 研修医の主な出身大学

広島大学、愛知医科大学、日本医科大学、佐賀大学
弘前大学、富山大学、愛媛大学、産業医科大学 など

病院の概要

NPO法人卒後臨床研修評価機構(JCEP)による認定 / 無



診療科

内科、循環器内科、消化器内科、消化器外科、呼吸器内科、腎臓内科、神経内科、リウマチ科、外科、肛門外科、整形外科、脳神経外科、血管外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、小児科、麻酔科、放射線科、病理診断科、リハビリテーション科、心療内科

主な認定施設

地域医療支援病院、災害拠点病院、がん診療指定病院、埼玉県救急搬送困難事案受入病院、二次救急指定病院

当院の魅力

働きやすく積極的に手技を学べる環境

当院は地域医療支援病院・災害拠点病院・がん診療指定病院・埼玉県救急搬送困難事案受入病院の指定を受けています。医局は、大学からの派遣はなく総合医局制度を敷いているため、診療科の横断的なコミュニケーションが可能でやりたい治療を実践できる環境です。

救急は、北部メディカルコントロール(MC)の埼玉県救急搬送困難事案受入病院に指定され、埼玉県北西部・北部の救急搬送の広域を担っているため、受け入れ件数は地域 No.1(年間5,500件以上)であり多様な症例を経験することができる病院です。また、地域のかかりつけ医として感冒や各種諸症状の初期診療の体制も充実、ケアミックス型の病院で、急性期から慢性期まで完結型の医療を行っています。



女性医師支援

保育室完備。
定員は、30名で基本的には3歳までのお子さんをお預かりしています。ほかに学童や幼稚園帰りの子どもをお預かりしています。学童保育は要望があれば6年生まで預かります。365日休まず、夜間保育も希望のある日におむね月に14日くらい運営。何か事情があるときに単発でもお預かりしています。
子どもを預けられれば働けます、というご要望があれば、お預かりいたします。
男性医師で奥様の都合が悪い時や体調の悪い時などにも臨時でお預かりします。



病院見学、その他イベント・説明会等の情報

病院見学は予約制となります。
お気軽にお電話、メールにてお問い合わせください。



救急センター・内視鏡室・手術室といった実際の診療現場を見学することができます。
研修医や指導医と面談していただき、研修の中身について理解を深めていただきたいと思います。交通費補助もあります。

連絡先

病院名 社会医療法人壮幸会 行田総合病院
所属 医療推進課
住所 〒361-0056 埼玉県行田市持田376
TEL 048-552-1111(代表)
FAX 048-552-1116

E-mail pub_info@gyoda-hp.or.jp
URL http://gyoda-hp.or.jp
アクセス JR高崎線行田駅から徒歩20分またはバス5分

研修責任者からメッセージ

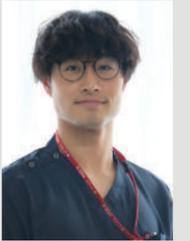


プログラム責任者
興野 寛幸

当院は医師不足が顕著な埼玉県北部に位置するケアミックス型の総合病院です。救急搬送は年5,500台を超え、二次救急レベルの患者さんを多く経験することが可能です。そのような環境の下、積極性があり、協調性に富み、責任感の強い研修医の先生方を求めています。

研修プログラムについてはまだ歴史が浅く、歴代の研修医たちと作り上げている段階ではありますが、常勤医師・指導医数が多くないため、積極性があれば、様々な手技や症例を多く体験することが可能で、非常に充実した研修が送れるでしょう。また、自己学習を促すようなプログラム(研修医同士でのカンファレンス・勉強会など)も多く、研修医同士で切磋琢磨できるような環境にあります。いわゆるお客さん状態の研修ではなく、チームスタッフの一員となって働く気概のある先生方の応募をお待ちしております。

先輩研修医の声



研修医 1年目
吉田 天

当院は研修医の人数が少ないことから、自分が意欲的に取り組み、様々な手技や症例を経験することができます。上級医の先生方も熱心に教えてくださり、非常に有意義な研修を送っています。
また、原則、ローテーションは研修医どうして相談して決めることができ、11か月の自由選択期間もあるので、自分のやりたいことに合わせた研修をカスタマイズすることができる自由さも兼ね備えています。
医師として必要なことを自分のペースで学べる当院にぜひ見学にお越しください!



研修医 1年目
佐竹 うらら

当院での研修は急性期から慢性期まで幅広いフェーズの研修が経験でき、ローテーションについても外部研修を含め比較的自由的な選択が可能となっています。
研修医の人数が少ない分、手技を経験する機会は豊富で指導に時間を割いてくださる先生方が多く自分のペースで研修しながらも力がかかりつくと思います。
病院の雰囲気もよく仕事と私生活のメリハリもつけやすいため働きやすい環境だと思います。是非一度見学にお越しください。

研修プログラムの特色

埼玉県北部の中核病院の為、症例が集まり、採用する研修医は少人数の為、一人一人が多くの手技を経験できる環境にあります。また、外科系の指導医や専門医が多数在籍しているため多角的な視点で指導を受けられます。
その他、内科系も各専門医が揃っております。「身近にあって、何でも相談ののってくれる総合的な医療」プライマリ・ケアを経験することができます。
地域医療の基幹病院として、一般診療、救急外来をとおり、プライマリ・ケアを中心に幅広い診療能力を身に付け、チーム医療の一員としての役割を自覚し、医師として必須の人格を涵養することを目指します。

プログラム例 標準コースプログラム / 募集定員: 5名

| | 1-4週 | 5-8週 | 9-12週 | 13-16週 | 17-20週 | 21-24週 | 25-28週 | 29-32週 | 33-36週 | 37-40週 | 41-44週 | 45-48週 | 49-52週 |
|-----|------|------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|
| 1年目 | 内科 | | | | 救急 | | | | その他必修科目 | | | | |
| 2年目 | 地域医療 | | | | 選択科目 | | | | | | | | |

※内科研修は、呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・総合内科・腎臓内科をローテーションします。
※産婦人科・精神科は協力病院にて研修を行う。

研修医の処遇

| | | | |
|-----|--|------|----------------------------------|
| 給与 | 1年目:年俸700万円、2年目:年俸750万円 | 勤務時間 | 8時30分~17時30分 |
| 諸手当 | 年俸に含む | 当直 | あり(4回/月) |
| 保険 | 健康保険、厚生年金保険、雇用保険 労災保険あり、厚生年金基金等企業年金なし 医師賠償責任保険(病院において加入) | 休暇 | 日曜日・祝祭日、 有給休暇(年10日)、年末年始(4日間) |
| | | 宿舎 | 寮あり |
| | | その他 | 就業規則に準ずる |

主な臨床研修協力病院・協力施設

- 埼玉医科大学病院
- 順天堂大学医学部附属練馬病院
- 埼玉医科大学国際医療センター
- 埼玉県立精神医療センター
- 済生会鴻巣病院
- 深谷赤十字病院
- あい熊谷クリニック
- 行田クリニック 他

